

川上小学校 学校だより

清流



平成31年 3月14日 文責 石丸 慎也



(卒業する君たちへ)

明日、君たちは卒業を迎えます。44名一人一人、6年間本当によく頑張りました。ご卒業、おめでとうございます。

6年間の登校日数1198日。一日一日にそれぞれ素晴らしい思い出がぎゅっと詰まっていることでしょう。仲間と共に学び、協力して問題を解決したり学級としていっしょに活動したりして充実した時間を過ごしたこと、休み時間に仲間を誘って大勢で遊び、心の底から楽しんだ素敵な時間、学校行事の中でリーダーとして全校をリードしていった数々の場面など、数え上げればきりがありません。卒業を迎えた今、それら一つ一つのことを思い出してふり返り、頑張った自分を称えたり力を貸してくれた仲間感謝の言葉を伝えたりしてほしいと思っています。

もちろん、ご家族や地域の方々の応援があったことも忘れてはいけません。毎日元気に登校できたのも、このような方々の支えがあったからです。自分よりも君たちのことを優先してくださったからこそ、充実した日々を送ることができたのです。そのおかげで君たちは健やかに育ち、安心感を得ることができました。この機会を逸さず、お世話になった方々にぜひ感謝の気持ちを伝えてほしいと思います。

さて、明日、君たちが卒業式で見せてくれる「お別れの言葉」の中に「つながる空」という歌がありますね。校長先生はあの歌を歌う君たちの声や姿がとても好きです。練習していたその歌が、いつか校舎の中から聞こえていたとき、おいでと誘われるように音楽室へ入っていったことを覚えています。最後に「つながる空」の歌詞を噛みしめたいと思います。

**出会えた喜びを いつまでも忘れないよ 二度と戻らない日 色あせることはない
見上げた青い空 未来の僕を見ている 太陽は照らすよ そこに明日があるから**

卒業生へのメッセージ ～ 地域の方々から



今年卒業を迎える44名の子ども達へ地域の方々からお祝いや励ましのメッセージをいただいています。

先日、川上校区まちづくり協議会様より『幕末・維新期の偉人たち～川上編』という冊子をいただきました。その冊子の巻末に「卒業生へのメッセージ」が収められています。どの方々のメッセージも地域に住む先輩として、またこれからの子どもの活躍を祈念

した内容です。本当にありがとうございました。この冊子は卒業生一人一人の手に渡しています。保護者の方々もぜひ心温まる思いを感じていただければ幸いです。メッセージの内容をいくつかご紹介させていただきます。

卒業生へのひとこと	寄稿者
生きていることに感謝し、人のため、世のため役立つ人間になってください。	M・Y
歴代の偉人たちのように、立派な人になることを期待しています。	O・K
川上小学校で学び、卒業したことを誇りに大きくはばたいてください。	S・A
偉人たちの生き方を学んで、立派な人間になってください。	I・M
元気ですこやかに過ごすことができるように祈っています。	S・Y
中学校では、勉強に部活動にベストを尽くせ！人生の基礎を磨け！	N・T
良い友だちをたくさんつくろうね。未来が開けるよ。	H・Y
歴史ある川上校区の住民で最高！生活に大きな夢をもって頑張ってください。	K・K
偉人が育った故郷を誇りに思い、未来に向かってはばたいてください。	M・H
歴史を学ぶとは、現代を考えることです。未知のものへの理解を深めましょう	Y・N
卒業おめでとう。とにかく健康で頑張るように祈っています。	I・K
誰とでも仲良く、楽しく暮らすよう心がけましょう。	M・S
素晴らしい川上。郷土愛、いつまでも大切に。	M・M
自然を感じながら、人の絆を信じながら育った「川上っ子」がんばれ！	E・Y
いつも笑顔で！他人から慕われる人間になろう！	K・Y
目標を並べ、一つ選ぶ。その目標達成まで努力を継続する。	T・K



校長室から

「3年間ありがとうございました。石丸しんや校長先生へ」と書かれた黄色い封筒がある子どもから届いた。中を見た。数種類の魚の手書きのイラストと自分で集めたのだろう貝殻がいくつか入っていた。貝殻からは海のおいがする。大切にしていたものを贈ってくれたことを決して忘れない。そしてこの子どもの気持ちの尊さを大切にしたい。